



# 2026 平標山登山道整備

— この自然のうつくしさを 未来につなげるために —

山の家から山頂へつづく道にある木製階段は、約20年にわたり土と植生をまもってきました。しかし2025年冬に降り積もった大雪により木製階段は流され甚大な被害を受けました。階段のなくなった場所をそのまま放置するとどうなるか……このプロジェクトは平標山のゆたかな自然環境をまもるために今やらなければならないことと向き合い、登山者のみなさまと共に整備を実施するものです。

事前学習 - WEB

7月10日(金)

19:00-20:00予定

第1回活動

7月17日(金)

9:00-16:00予定

第2回活動

8月27日(木)

9:00-16:00予定

## ご応募の際の注意事項

- ・ 事前申込制のボランティア活動です
- ・ どちらか1日のみのご参加も可能です
- ・ 事前学習はできるかぎり参加をお願いします
- ・ 平標山の登山道をコースタイム内で歩ける体力が必要です
- ・ 定員15名(定員を越す応募があった場合は抽選となります)  
抽選結果は後日、事務局からメールでご連絡します



締切：6/21(日)17:00

# 踏み出した一歩目を すこしずつ 繋いでいく。

花の百名山として多くの登山者に愛されつづける平標山。  
山頂へ向かう登山道は  
地元の方々、山小屋の方の協力により長年まもられてきました。

「登山者である私たちも 平標のためになにかできるのではないか…」  
そんな想いから 2025年 平標山登山道整備プロジェクトは  
“はじめの一歩”を踏み出しました。

1回目の冬を越した今年の春。  
昨年みんなで新たに構築したステップから  
ちいさなちいさな‘芽’が出ているのを見つけました。

うつくしい自然が壊れてしまうのは一瞬です。  
でも 自然はつよい。  
その自然のつよさを信じて  
登山者である私たちが 僅かながらでも サポートができれば…  
そう願いながら活動をしています。

平標山の未来のために踏み出した この一歩目を  
一緒につないでいきませんか？

## 当日の活動内容

複数のチームに分かれて活動を行います。

【1】道をつくる（ぬかるみを直す） 【2】側溝を掘る 【3】土砂を歩荷する



山頂への登山道には約40の側溝がありますが、土や石が詰まり十分に機能していない状況。  
行き場を失った雨水が川のようになり、水を嫌う登山者が登山道脇を歩き、土が削れます…  
まずは側溝の土砂を掘り水路をつくり、その土砂を【道をつくる】チームのもとへ届けます。



水の流れ道がないために常にぬかるんでしまう箇所に、水のとおり道をつくります。  
また、運ばれた土砂や浮石・枝・落ち葉等を利用し、土が流れないよう道をつくります。

- 事前学習 : 7月10日（金）19:00～20:00（オンライン）
- 開催日 : ①7月17日（金） ②8月27日（木）
- 集合時間 : 午前8時に苗場ふれあいの郷集合予定
- 定員 : 15名（定員を超した場合は抽選となります）
- 持ち物 : 登山靴もしくは長靴・雨具・軍手・飲み物・昼食・行動食
- 雨天の場合 : 雨天決行。中止の場合は前日夕方に事務局よりお電話します。
- お問い合わせ : 群馬県 自然環境課 TEL : 027-226-2877（平日9:00-17:00）